

■ 単答記述問題

誤字，脱字，漢字間違いは0点。

■ 論述問題

- ① 「設問別加点基準」に基づき加点する。また，その他各問題の主旨に適した解答にも適宜加点する。ただし，満点を超える得点は与えない。
- ② 以下の「共通減点基準」に基づき減点する。

■ 共通減点基準

- ① 加点要素における誤字・脱字および漢字の間違いは1点減点。
- ② 下線の付け忘れは1問につき1点減点。
- ③ 指定語句不使用は，指定語句1つにつき1点減点。
(解答中のどこかで使用していればよい。
加点ポイントの脱落による減点がある場合は，それ以上の減点は不要。)
- ④ 字数オーバーは1点減点。

*減点しなくていい要素，その他の注意

- ① 地理用語に関して，漢字の新字体／旧字体や，スロヴェニア⇄スロベニア，パキスタン⇄パーキスタンといったカタカナ表記の通念の範囲内での異体に関しては減点はしない。
- ② 加点要素以外で誤った記述があった場合，その部分は0点だが，減点はしない。
- ③ 加点項目は内容的に整合性が取れていればよく，字句の順序や表現は必ずしも完全に一致していなくてもよい。
- ④ 文章が未完のものも減点しない。

■ 採点記号について

1. <□□□□> 加点ポイント
2. □□□□× 事実誤認あり
3. □□✓□□ 誤字あり／脱字あり

■ 設問別加点基準

- 1) _____部分は必須キーワードであり、この表現がなければ当該加点ポイントにおける加点はしない。その他は同義であれば加点する。
- 2) ○○／△△ は「○○でも△△でも可」を意味する。
- 3) 「②（①の説明として）」は、加点ポイント①を正解していなくても、加点ポイント②に該当すれば加点する。

I

問(1)② 3点

蛇行していた河道の一部が切り離された。

【加点ポイント】（※問(1)①の正否は問わない）

①<2点> 【元の地形について】

- 蛇行した河川 →2点 （※川の「蛇行」を指摘していれば可）
- △屈曲した河川 →1点
- ×河川のみ

②<1点> 【湖沼になった理由】

- （川の）一部が切り離された／（河川から）取り残された／河川が直線化して湖が残った

問(1)③ 3点

洪水を防ぐため、増水した河川水を一時的に貯留する役割。

【加点ポイント】

①<2点> 【役割について】

- 河川水を一時的に貯留する／増水時に川の水を一時的に氾濫させる場所
 - 洪水を流入させる／洪水を湛水する
- } いずれかで2点
(以下同)

②<1点> 【目的について】

- 洪水（氾濫／水害）を防ぐ（軽減する）／川の越水を防ぐ／治水する

問(3) 2点 ○タウンシップ制／タウンシップ制度／タウンシップ

問(4)① 4点

エネルギー革命により石炭産業が衰退し、労働者が減少したから。

【加点ポイント】

①<1点> 【当時の産業】

- 石炭産業／炭鉱

②<1点> 【①について】

- 衰退した／（炭鉱が）閉山した／①の労働者が流出した

(次ページに続く)

③<2点>【②の理由】

○エネルギー革命／エネルギーの中心が石油に移行した →2点

△「炭鉱での事故（落盤事故）／安価な石炭の輸入が増えた」のみ →1点

問(4)② 4点

環境負荷の大きい石炭による火力発電所であるから。

【加点ポイント】

①<1点>【発電所の種類について】

○火力発電所

②<1点>【①の燃料について】

○石炭

②<2点>【廃止の背景】

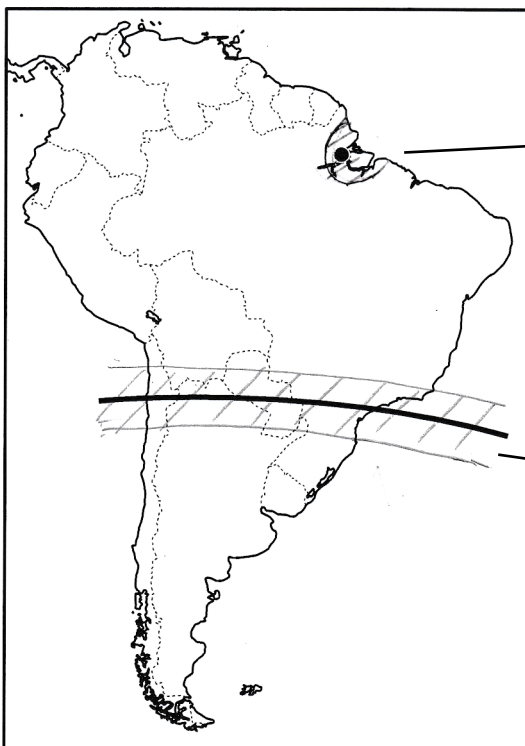
○環境負荷が大きい／温暖化効果ガスの排出量が多い

○（石油や天然ガスより）二酸化炭素（CO₂）排出量が多い

○（石油や天然ガスより）窒素酸化物（NO_x）や硫黄酸化物（SO_x）の排出量が多い

Ⅱ

問(1) 2点（1点×2）



<アマゾン川の河口>
この範囲内に●があれば1点

<南回帰線>
この範囲に実線で表記で1点
(※直線も可，点線などは不可)

問(2)② 1点 ○エスチュアリー／エスチュアリ／三角江

問(3)① 3点

沿岸の寒流により大気が冷やされ，上昇気流が発生しにくい。

【加点ポイント】

①<1点> 【要因について】

- 寒流
- ×ペルー海流

②<1点> 【①の影響】

- 大気が冷やされる／大気の下層が低温になる
- 大気の逆転が起きる／気温の逆転が起きる

③<1点> 【②の影響】

- 上昇気流が発生しにくい
- 大気が安定する

問(3)② 3点

偏西風の山脈風下にあたり，常に乾いた風が吹き下ろすため。

【加点ポイント】

①<1点> 【要因について】

- 偏西風
- ×風

②<1点> 【位置について】

- （山脈を越えた）風下

③<1点> 【①②の影響】

- 乾いた風が吹き下ろす（乾いた風が吹いている）
- ×風が吹き下ろす

問(4) 2点（1点×2）

「家畜名」と「用途」の両方で1点

- 家畜名：アルパカ — 用途：繊維原料／毛糸／毛を利用／毛織物 →1点
(※「用途：羊毛」は不可)
- 家畜名：リヤマ／ラマ — 用途：荷役／荷物の運搬 →1点

（※順不同可）

問(6) 5点

法改正で就労を認められた日系人が主にブラジルから多数出稼ぎに来たが，世界金融危機による解雇などを契機に帰国者が増えた。

【加点ポイント】

①<1点>【Xの国名】

○ブラジル

(※文中で「日系ブラジル人」を指摘しても可)

②<1点>【1990年代に①からの来日外国人が急増した理由】

○法改正／出入国管理法（入管法）の改正

③<1点>【②の内容】

○日系人（日系3世まで）の就労が認められた

○日系人の単純労働が可能になった

③<2点>【2008～2015年に大きく減少した理由】

○世界金融危機／リーマンショック →2点

△「不況／不景気／景気減速」のみ →1点

Ⅳ

問(2)① 1点 ○チェルノーゼム ×黒土／黒色土

問(2)② 1点 ○レス／氷成レス

問(3)① 4点

短い夏に育つコケなどを飼料に、移動しつつトナカイを飼育する。

【加点ポイント】

①<2点> 【この地域の植生について】

○コケ／地衣類／蘚苔類／ツンドラ

②<1点> 【遊牧の特徴1】

○トナカイ（を飼育）

③<1点> 【遊牧の特徴2】

○①を飼料（エサ）にする／（トナカイは）冬でも雪をかき分けて①を食べる

○（トナカイの）食肉・乳・毛皮などを得る

（※トナカイの「餌」または「用途」で加点）

問(3)② 4点

肥沃度の低い赤色土ラトソルに、火入れによる草木灰を施肥する。

【加点ポイント】

①<1点> 【土壌の名称】

○ラトソル

②<1点> 【①の特徴】

○肥沃度が低い／養分が少ない／やせている／降水により養分が流出している

②<2点> 【焼畑の特徴】

○草木灰を肥料とする／伐採した木を燃やして灰を土にすき込む

／火入れでできた灰が養分となる

問(4)① 4点

上流域の雨季にナイル川が氾濫し、肥沃な土壌を下流に供給した。

【加点ポイント】

①<2点> 【肥沃な土壌の供給源】

○ナイル川

②<2点> 【肥沃な土壌が供給される現象】

○氾濫／洪水／越水

問(4)② 2点

アスワンハイダム建設

【加点ポイント】

①<2点>【人為的改変について】

○「アスワンハイダム」を指摘していれば 2点

△「ダム建設」「アスワンダム」 →1点

Ⅳ

問(1)ア 1点 ○原料産地／原料の産地／原料産地の近く
×原料／原料指向

問(1)イ 1点 ○市場／消費地／大市場／大消費地／市場（消費地）の近く

問(1)ウ 1点 ○産業の空洞化／製造業の空洞化
×空洞化

問(1)エ 1点 ○市場経済
×資本主義／資本経済

問(3) 2点

炭田立地から鉄山立地・港湾立地に移行した。

【加点ポイント】

①<2点>【立地場所の変遷について】

○炭田（付近）／石炭産地 ⇒ 鉄山（付近）／鉄鉱石産地 ⇒ 港湾／沿岸部／海岸付近 →2点

（※3つの順番（炭田⇒鉄山⇒港湾）が正しければ2点）

△炭田 ⇒ 鉄山 →1点

△原料産地 ⇒ 港湾 →1点

△炭田 ⇒ 港湾 →1点

×鉄山 ⇒ 炭田 ⇒ 港湾

問(4) 4点

石油危機により電気料金が高騰したため。

【加点ポイント】

①<2点> 【アルミニウム工業の衰退の理由】

○電力料金の高騰／電力高騰／電気代の値上がり →2点

△アルミニウム工業は電力を多く使う／アルミニウム工業は電力指向型工業 →1点

(※「電力高騰」に触れていなければ△1点)

②<2点> 【①の要因】

○石油危機／オイルショック／石油ショック →2点

△石油価格の高騰 →1点

問(5) 4点

円高が進んで賃金が相対的に上昇したため、安価な労働力を求めアジア諸国へ進出した。

【加点ポイント】

①<2点> 【海外進出の背景】

○安価な労働力を求めた／国内賃金の上昇

②<2点> 【①の背景】

○(プラザ合意後の)円高

(※①②とも、「貿易摩擦」では加点しない)

問(6) 4点

製品の輸出を条件に、税制などで優遇して、外国企業を誘致した。

【加点ポイント】

①<2点> 【輸出加工区設置の目的】

○外国企業の誘致／外資の導入／外国技術の導入

②<1点×2> 【輸出加工区の内容】

○税制優遇／法人税の免除(減額)／利潤の本国送金

○製品の輸出を条件にする

○国内の雇用創出／安価な労働力

○1つ1点

2点まで

V

問(2) 2点 ○アラブ首長国連邦/UAE

問(3)4点

石油依存のモノカルチャー経済を脱し、産業を多角化させるためハブ空港を建設した。

【加点ポイント】(※問(2)の正否は不問とする)

①<2点> 【航空輸送量急増の理由】

○ハブ空港の建設/ハブ空港の開港 →2点

△ドバイ国際空港 →1点

②<2点> 【①の目的】

○モノカルチャー経済からの脱却/石油依存からの脱却

○産業の多角化/石油以外の産業を育成する

問(4)② 1点 ○渋滞/交通渋滞

×大気汚染/騒音

問(4)③ 2点

自動車を郊外の駐車場に止め、公共交通機関で都心部に入る方式。

【加点ポイント】

①<1点> 【パークアンドライド方式の仕組み1】

○自動車(自家用車)を郊外の駐車場に止める

②<1点> 【パークアンドライド方式の仕組み2】

○公共交通機関で都心部に入る/バスや電車などに乗り換える

問(4)④ 2点

主に自家用車による都心部への乗り入れに一定の課金を行う制度。

【加点ポイント】

①<1点> 【ロードプライシング制度の仕組み】

○自動車の通行に課金する/通行料を徴収する

②<1点> 【①の対象地域など】

○都心部/交通量の多い道路/渋滞が発生しやすい道路

○渋滞が発生しやすい時間帯(曜日)